

製品名: ABCA6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06396**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	185kDa

抗原情報

遺伝子名	ABCA6
別名	ABCA6; ATP-binding cassette sub-family A member 6
遺伝子 ID	23460.0
SwissProt ID	Q8N139
免疫原	ABCA6 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 1180-1260

背景

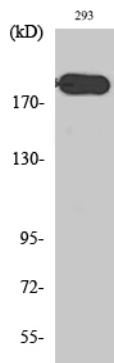
この遺伝子によってコードされる膜関連タンパク質は、ATP 結合カセット (ABC) トランスポータースーパーファミリーのメンバーです。ABC タンパク質は、細胞外膜および細胞内膜を介して様々な分子を輸送します。ABC 遺伝子は、7つの異なるサブファミリー

(ABC1、MDR/TAP、MRP、ALD、OABP、GCN20、および White) に分類されます。このコードされるタンパク質は、ABC1 サブファミリーのメンバーです。ABC1 サブファミリーのメンバーは、多細胞真核生物にのみ見られる唯一の主要な ABC サブファミリーを構成します。この遺伝子は、17q24 上の他の 4 つの ABC1 ファミリーメンバーとともにクラスター化しており、マクロファージの脂質恒常性に役割を果たしている可能性があります。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、発生段階: 胎児の腎臓、肺、肝臓で発現します。、機能: マクロファージの脂質恒常性に役割を果たす可能性のあるトランスポーターです。、誘導: 単球がマクロファージに分化する過程でアップレギュレーションされます。マクロファージのコレステロール負荷によってダウンレギュレーションされる。、類似性: ABC トランスポーターファミリーに属する。ABCA サブファミリー。、類似性: 2 つの ABC トランスポータードメインを含む。、組織特異性: 広く発現しており、肝臓で高い発現を示す。、

研究分野

ABC トランスポーター;

画像データ



ABCA6 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析